

愛鷹地区センター 建築主体工事

昭和 54 年度に建築され、供用開始から 46 年が経過した施設を建て替えます。

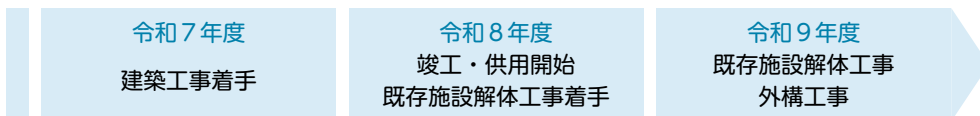
施設の概要等

- 建築位置 既存施設の北側
- 構 造 鉄骨造 2 階建
- 各階の内容
 - ・ 1 階 ピロティ、エントランスホール、管理事務所、市民窓口事務所、図書コーナー、和室、小会議室、消防団詰所、消防団車庫
 - ・ 2 階 大会議室、多目的室、調理実習室



▲南側から見た完成予想図

●スケジュール



総務経済委員会での主な質疑

問 建設費やランニングコストを削減するための取組は。

答 市民窓口事務所、地区センター、消防団詰所等を集約することで、既存施設と比較し、総延床面積を約 16%削減した。また、エネルギーコスト削減のため、断熱性の高い外壁材やガラス・屋根材等を採用し、省エネルギー性能を高めた施設としている。

問 工事期間中における駐車場確保と施設完成後の駐車場台数は。

答 工事中は、駐車場の一部が使用できないため、施設南側の市有地に臨時駐車場を確保する。また、施設完成後の駐車場台数は、67 台を予定している。



既存施設はどうなるの？



既存施設（本館）を使用しながら新施設を建築します。新施設の完成後は、本館を解体するとともに、本館跡地を駐車場として整備する予定です。

また、本館の北側にあった旧館には、ホールや調理室があり、長年地域の皆様に親しまれてきましたが、既に解体が完了し、更地になっています。



▲南側から見た本館

●既存施設の内容

- ・本館 1 階
ピロティ、エントランスホール、管理事務所、市民窓口事務所、大会議室
- 2 階
図書コーナー、講座室、和室、特別室、調理実習室
- ・消防団詰所
- ・機械室
- ・屋外トイレ



▲本館北西側の消防団詰所



▲本館北側の旧館跡地

愛鷹地区センターの建築工事に係る契約議案を可決
令和 8 年度中の供用開始に向けて整備を進めます！

